Japan Stone Center 日本石材センター株式会社

2026 年 11 月号

MAIL MAGAZINE メールマガジン

厦門に新空港、まもなく開港！？

～ 厦門翔安国際空港、2026 年末オープンへ ～

JSC 貿易部ニュース　中国編

■ 関西から福建省へ、まだ“直行”できない現状

中国出張も、ここ数年でようやく元のペースに戻りつつあります。ただ、関西から福建省へのアクセスは、正直なところ以前ほど便利とは言えません。

特に厦門は、弊社本社のある**大阪からの直行便が現在ありません**。上海や北京を経由して入るケースがほとんどで、乗り継ぎの分だけ移動時間も手間もかかっているのが実情です。

■ 2026 年末、厦門に新しい玄関口

福建省へ出張される方はご存じかもしれませんが、いま厦門では「**厦門翔安国際空港**（Xiamen Xiang'an International Airport）」の建設が進んでいます。開港は **2026 年末**の予定で、現在公表されている情報では **12 月 25 日**とされています。

……とはいえ、そこは中国のこと。多少ずれ込む可能性も頭の片隅に置いておいたほうがよさそうです。

今使われている高崎国際空港は厦門島の市街地にあり、街中へのアクセスは抜群です。その反面、周りをぐるりと市街地に囲まれているため、これ以上の拡張が難しいという事情がありました。そこで新たに整備されているのが、翔安区の「大嶝島」に位置する翔安国際空港です。なお現地報道によると、新空港の開港にあわせて高崎空港は運用を終える見込みとのことです。

厦門翔安国際空港　早わかり	
開港予定	2026 年末（公表情報では 12 月 25 日）
場所	厦門市翔安区・大嶝島
アクセス	高崎空港から東へ約 22km／厦門市中心部から約 25km／泉州市中心部から約 44km
第一期の規模	ターミナルビル約 55 万㎡・滑走路 2 本
想定旅客数	年間 4,500 万人
総投資額	約 556 億元（日本円で 1 兆円超）

泉州にも近いことから、将来は厦門だけでなく「**閩南（ミンナン）地区全体のハブ空港**」としての役割が期待されています。空港の中核エリアだけで約 20 ㎢。福建省を代表する大型インフラプロジェクトです。

空港周辺では、ホテルや商業施設、航空関連産業を集めた「航空城（エアポートシティ）」の開発も進んでいます。翔安区周辺ではすでに高級ホテルが増えてきており、出張時の宿泊先の選択肢も、今後さらに広がっていきそうです。

■ 私たちの工場訪問はどう変わる？

新空港と主な石材産地の位置関係（崇武＝墓石工場地区、石井＝外柵工場地区）

私たちが日頃訪問している石材工場の多くは、福建省南部に集まっています。地図のとおり、新空港は現在の高崎空港よりも石井・崇武といった工場地区寄りに位置しており、出張の効率や移動手段にも少なからず変化が出てきそうです。

数年後には「厦門出張＝翔安空港」が当たり前になっているかもしれません。開港後の様子など、現地の情報が入りましたらまたこちらでご紹介します。

【今月の石種情報】

■ G654 平和の現状と、代替石「青山 654」のご提案

● 平和 654 で起きていること

長年、墓石材として高い人気を誇ってきた「G654　平和」ですが、ここ数年で石質の変化が目立つようになってきました。

特に多いのが、**加工後や施工後に黒玉状の模様が出てくる**ケースです。交換で対応しても再び同じ現象が出てしまう事例もあり、品質の安定性に課題を抱えているのが現状です。

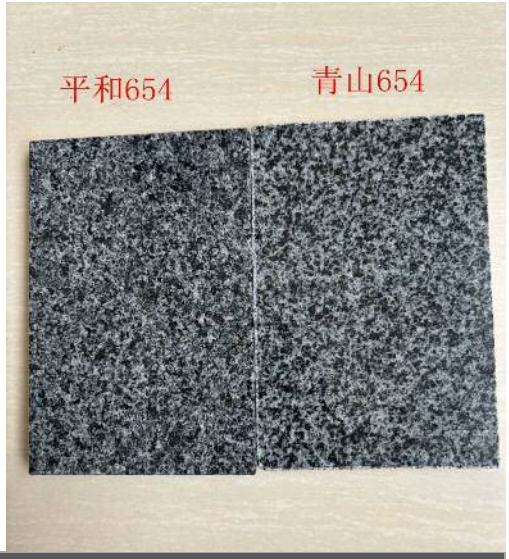
一時期は品質も比較的安定しており、多くのお客様にご信頼いただいてきた石種です。しかし近年は採石環境や原石の状況が変わり、以前と同じ品質を確保するのが難しくなっています。さらに現在は**丁場も停止中で、再開の見通しは立っていません**。今後の継続供給にも不安が残る状況です。

● 代替としておすすめしたい「カンボジア 654 中目」

そこでご提案したいのが「**カンボジア 654 中目**」、別名「**青山 654**」です。

色合いや雰囲気は従来の 654 系統に近く、石質も比較的安定しています。すでに 654 平和の代替材として採用いただくケースも増えてきました。

供給面でも安定が見込めますので、654 平和をご検討の際は、ぜひ選択肢のひとつに加えていただければと思います。



	G654 平和	カンボジア 654 中目（青山 654）
石質	黒玉状の模様が出る事例あり	比較的安定
色合い	従来の 654 系	654 系統に近い
丁場・供給	丁場停止中・再開時期未定	安定供給が見込める

石種を選ぶ際は、見た目だけでなく、品質の安定性や今後の供給状況も大事なポイントになります。採石・供給の最新情報は、引き続きこのメルマガでお届けしてまいります。

654 平和からの切り替えや、石種選びで迷われている案件がございましたら、お気軽に担当者までご相談ください。今月も最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

2026/11/01